



# 関東どまんなかサミット会議 相互利用可能施設に 小山市の施設が 加わります



関東どまんなかサミット調印式(10/16)

問政策課(画) 4 1 0 1

広報のぎ12月号にて、「関東どまんなかサミット会議」に小山市が新たに加入したことをお知らせしましたが、平成30年4月1日より、小山市の施設も小山市民と同一料金で相互利用ができるようになります。

4月から新たに加わる主な施設は以下のとおりです。

※相互利用が可能な施設の連絡先などの詳細は、町ホームページをご覧ください。

**サミットの歴史**  
〜三国サミットから関東どまんなかサミットへ〜

昭和63年に、生活圏が重なる野木町、旧古河市、旧総和町(現古河市)、旧北川辺町(現加須市)の1市3町で発足。渡良瀬川に架かる「三国橋」にちなみ「三国サミット会議」と命名される。地域活性化を目指し、年1回の首長会議を行ってきた。その後、野木町を除く各市町の合併により、野木町、古河市、加須市の2市1町体制へ。平成27年1月に群馬県板倉町を加え、2市2町体制となり、名称も「関東どまんなかサミット会議」に変更された。平成28年5月に栃木市を、昨年10月に小山市を新たに加え、現在の4市2町体制となる。

## 野木町民の方が 小山市民と同一料金で利用できる 主な小山市の施設



・小山運動公園



・思川緑地



・小山市立車屋美術館



・小山市ふれあい健康センター



・道の駅 思川



・小山市立博物館

- ・あけぼの公園
- ・小山市間々田市民交流センター「しらさぎ館」
- ・小山市立文化センター
- ・小山市立中央図書館

他 22施設